BEST HOME ENERGY

LP（プロパンガス）ガスのある暮らし

いつも一緒!!
家族と地域を守るLPガス

（一社）和歌山県LPガス協会

地球にエコなLPガス

エコなエネルギー

- 他と比べ、CO_2排出量が比較的少ないエネルギーです。
- 酸性雨の原因となる硫黄酸化物の排出がほとんどないクリーンなエネルギーです。

エネルギーのロスがない

- 火力発電では送電線を使い家庭に届くまでに多くのロスが発生します。
- LPガスは容器に液状で貯蔵・配送されます。使用する時は気体の状態で消費します。容器に入っている時の容積の250倍に増加するため、小さい容器でも長時間ガスを使うことができます。

電気を「創る」

- LPガスを使って「電気」と「お湯」をつくるエネファームは、環境に優しく経済的な機器で、エネルギー効率は70%以上です。
- 太陽光発電と組み合わせることで、夜間にも発電することができ、節電にも役立ちます。
- エネファームはLPガスを使用する家庭用燃料電池で、化学反応を利用したクリーンな方法で電気を創ります。

自宅が"発電所"になる
エネファームで、快適な省エネ生活!!
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム
ENE・FARM
エネファーム

家でエネルギーを創り出す、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム。

クリーンエネルギーであるLPガスから水素を取り出し、
空気中の酸素と化学反応させることで、
エコな電気を生み出す「エネファーム」。
電気を使う場所で発電するマイホーム発電なら、
同時に発生する熱を給湯などに利用し、
エネルギーのムダを減らします。

進化するLPガス

マイコンメーター

マイコンメーター

- ガスメーターは使用量を計るだけではなく、ガスの流れや圧力等の異常を検知した時に、ガスを自動的にしゃ断します。
- ガスを使用中に震度５相当以上の強い地震が起きた時は、ガスメーターが自動的にしゃ断します。ガスを使用していない時は、しゃ断しない機能となっています。
- ガスが使えないときは、ガスメーターの表示を確認し、メーターしゃ断している時は、全ての器具のガス元栓を閉め、「復帰ボタン」を押し、約1分（超音波式ガスメーターの場合は約20秒）お待ちください。液晶の文字とランプが消えれば復帰が完了し、ガスが使えます。ただし、復帰操作をしても復帰しない場合は、LPガス販売事業者に連絡し、点検を受けてください。

マイコンメーター（超音波式）

Siセンサーコンロ

- 全てのバーナーに安全センサー（Siセンサー）が搭載されているコンロです。
- 立消え安全装置は、煮こぼれや吹きこぼれ、強風などで火が消えた時、自動的にガスを止めます。
- 調理油加熱防止装置は、センサーが鍋底の温度を感知し、約250℃になると自動的に消火して油の発火を防ぎます。
- 消し忘れ消火機能は、消し忘れても、点火後一定時間が経過した時点で自動消火します。
- Siセンサーコンロの普及によりここ数年、総務省消防庁発表のコンロ火災が激減しています。

Si 全口センサー搭載 センサーコンロ

エコジョーズ（ガス給湯器）

- 従来捨てていた約200℃の排気ガスを水の予熱に使って、お湯を沸かすので、熱効率が高くなり、ガス使用量の削減になります。

ECO ONE

●電気とガスを組み合わせることで省エネ性と快適性を両立した家庭用ハイブリッド給湯・暖房システム。電気とガスのイイトコドリ。

ヒューズガス栓

●ゴム管が外れるなどしてガスが大量に流れた時、自動的にガスを止め、ガスもれを防ぎます。

ガス放出防止型高圧ホース

●地震など災害によりLPガス容器が転倒した時、ホースに所定の張力が加わり、ガス放出防止機能が作動してガスの通路がしゃ断されます。これにより、高圧ホースを引きちぎり、容器が流出しても、ガスの放出はなく、火を噴きながら流れることを防ぎます。

●和歌山県下では平成24年度からこのタイプの高圧ホースの普及に取り組んでおり、出荷ベースにおいて80%以上に達します。

警報器

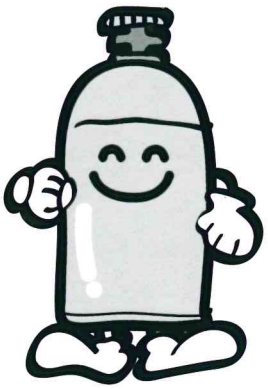
●ガス警報器は、LPガスもれを素早く感知し、ブザーや音声で知らせます。

●家庭用CO（一酸化炭素）警報器は、不完全燃焼で発生したCO（一酸化炭素）を感知し、ブザーや音声で知らせます。

業務用換気警報器

●CO濃度と検知時間を積算し、血中のヘモグロビン濃度に換算し、人体に重篤な影響を与える前に音声で警報を発します。
また、温度、湿度、CO以外のガスなどの影響を受けにくく、厳しい環境の中でも長い間、安定した検知機能を発揮することができます。
さらに、電池式のためコンセントがいらず、簡単に取り付けられます。

災害に強い頼れるLPガス



分散型エネルギー

- LPガスは、各家庭個別に供給する「分散型エネルギー」です。
- 災害発生時でも短時間で異常点検が行え、迅速な復旧が可能です。
- 家庭には通常2本の容器を設置してあり、約1ヶ月のLPガスが在庫されています。
- 街のLPガス販売事業者による保安点検・検査体制も整備されており、万全を期しています。

有事の際の「最後の砦」

- 新しい「エネルギー基本計画」（平成26年4月11日閣議決定）においてLPガスは、災害時にはエネルギー供給の「最後の砦」と位置づけられました。
- 全国344カ所（和歌山県内は4カ所）のLPガス充てん所を「中核充てん所」として経済産業省が指定し、有事の際に放出される国家備蓄のLPガスを受け入れ、各地域に配送します。
- 「中核充てん所」は、非常用発電機を備え、衛星携帯電話で通信できる機能を持っています。また、ガソリン不足に対処するためLPガスで走行する車も所有しています。
- 災害時のときだけではなく、平時からLPガスを使用するよう心がけましょう。（横浜市では都市ガスエリアの小・中学校でLPガスを常設する動きがあります。）

もしもの時に役立つLPガス機器

- 避難所等での生活支援のため、「災害対応バルク貯槽ユニット」や「炊き出しセット」をはじめ、LPガスでエンジンを回して発電する「LPガス発電機」を常備しましょう。
- LPガスを使用する「非常用発電機」や「可搬式LPガス発電機」は、病院等での停電対策に役立ちます。
- LPガスは劣化しないので、長期間にわたって使用することができます。

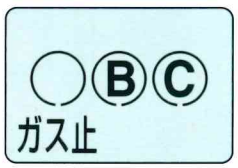
ガスメーター（マイコンメーター）の機能と表示

■地震時の機能

●ガスを使用中に強い地震（震度5相当以上）が起きたとき、自動的にガスをしゃ断します。ガスを使用していないときは、ガスをしゃ断しない機能になっています。

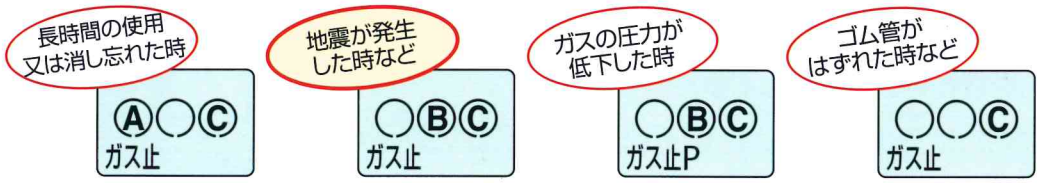
●地震で配管の折損やゴム管がはずれたときなど、大量のガスが流れたとき、自動的にガスをしゃ断します。

地震が発生した時など



■ガスしゃ断時の表示

●ガスの流れや圧力などに異常があると、自動的にガスをしゃ断し、原因が表示されます。



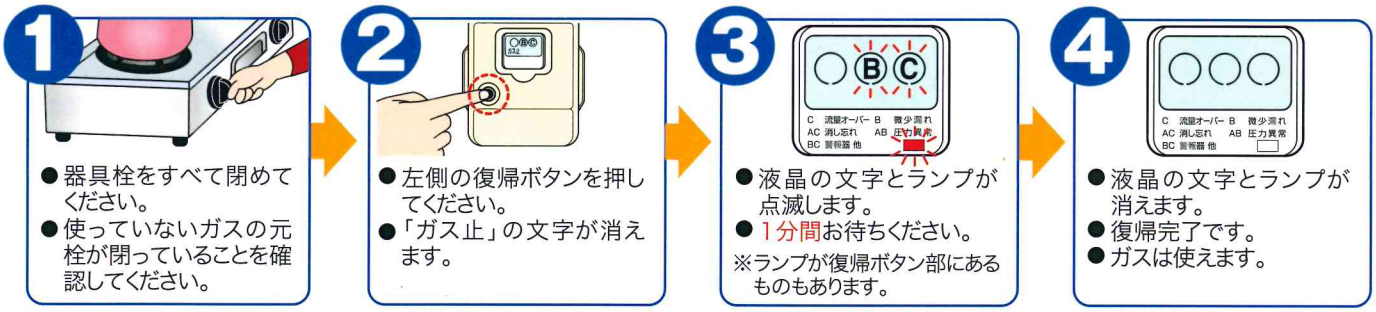
※ガス警報器とガスメーターが連動している場合、警報が鳴ったときも地震しゃ断と同じ表示になります。

ガスメーターの復帰方法

●ガス漏れやガス臭いときは、復帰操作をせずLPガス販売店か緊急時連絡先に連絡してください。

●地震しゃ断表示でない場合は、LPガス販売店の点検を受けてください。

■次の手順で復帰操作を行ってください。



※復帰操作をしても復帰しない場合（再び「ガス止」表示が出る）は、復帰操作を繰り返さずLPガス販売店の点検を受けてください。

停電中のガス器具使用のご注意

●停電中は換気扇などが動かず、CO中毒事故が懸念されます。ガス器具を使用するときは窓を開けるなど換気に十分ご注意ください。特に小型瞬間湯沸器は燃焼量が大きいため、十分な換気を確保してください。

●また、停電中は照明不足等によりガス器具がよく見えないため、操作には十分ご注意ください。

100Vの電源を使用しているガス機器

給湯器、暖房機器など、100Vの電源を使用している機器は、停電中は使用できません。
ガス給湯器は停電により出湯温度、ふろ温度などが初期設定値に戻ってしまいます。停電後、最初にガス給湯器を使用するときは、設定値を確認してください。

ガス給湯器の凍結にご注意

長時間の停電や電気ブレーカーを落とすと給湯器の凍結防止装置（電気ヒーター）が働きません。凍結の恐れがあるときは、給水元栓（水道栓）を閉めて、給湯器の水抜きを行ってください。
水抜きの方法は、給湯器の取扱説明書で確認してください。

LPガス緊急時の連絡先	LPガス販売店名
連絡先： 電　話： 緊急時の連絡先は24時間無料で対応しています。	

平成26年度　LPガス安全委員会支援事業